

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 680316	不妊治療費助成金事業				主管課名	健康推進課				
	この事務事業 の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成				課長名	加納 公明				
		施策	安心して子どもを産み、育てられるまち									
		基本事業	子育て支援サービスの充実									
	(1)事業の概要											
	子供を持ちたいにもかかわらず不妊に悩み治療を行っている市内に住所を有する戸籍上の夫婦に対し、一般不妊検査及び不妊治療に係る診療費の自己負担金と、人工授精にかかる自己負担金の一部を助成し経済的な支援をする。助成額は年間自己負担額の1/2で1年度10万円を限度に、通算して2年間までとする。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							不妊治療費助成 申請書交付件数		件			
							その指標					
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 市内に住所を有する戸籍上の夫婦を対象に、一般不妊検査及び不妊治療に係る診療費の自己負担金と人工授精の自己負担金を、年間自己負担額の1/2で10万円を限度に助成する。助成期間は2年間。初めて申請される方は、保健センターに來所し、助成内容・手続きについて説明を受け、申請書を受け取る。(2回目以降の方は、ホームページから申請書類をダウンロードしていただくこともできる)申請書に必要事項を記入(本人記載、医療機関記載・証明)の上、領収書・印鑑・保険証を持参し申請する。											
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
みよし市に住所を有する戸籍上の夫婦のみよし市が対象とする不妊治療費助成を希望する人						名 称		単 位				
						不妊治療費助成を希望する人数		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
不妊治療費助成によって経済負担が軽減し、安心して子供を産み育てることができる。						名 称		単 位				
						負担が軽減された人数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
安心して子育てしてもらおう						名 称		単 位				
						子育てに関する相談件数		件				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		件	40	49	18	18	18	18				
(6)の対象指標		人	40	49	18	18	18	18				
(7)の成果指標		人	40	49	18	18	18	18				
(8)の結果の成果指標		件	2,509	2,262	2,262	2,262	2,262	2,262				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	03
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	1,212	1,453	1,800	1,800	1,800	1,800				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	518	663	140	140	140				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	694	790	1,660	1,660	1,660				
人件費B		千円	3,674	3,269	3,269	3,269	3,269					
正職員従事時間×人数		時間×人	332 × 3	174 × 5	174 × 5	174 × 5	174 × 5					
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0					
その他費用C		千円	445	17	0	0	0					
トータルコストA+B+C		千円	5,331	4,739	5,069	5,069	5,069					
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	133	97	282	282	282					

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 680316 不妊治療費助成金事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	平成16年度	から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	平成16年度から豊田市、国・県が特定不妊治療費助成を開始したことから。 平成19年10月に愛知県一般不妊治療費助成事業費補助金交付要綱が施行された。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	変化していない	変化している
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
不妊は、プライバシー保護という大きな問題があり、そのため、不妊治療費助成を希望する人数、対象者が把握できないことから、事業費の見通しが立たない。 次世代育成支援の一環として、不妊治療の経済的負担の軽減を図ることが目的で行われている事業で廃止することは、不妊に悩む方々の期待に応えていくことが出来なくなる。 経済的負担の軽減を図ることが目的であり、不妊治療受診者を増加させることが目的でないため。			

3 評価(SEE)	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	根拠法令	愛知県一般不妊治療費助成事業費補助金交付要綱	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	理由	
		結びつかない			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	拡大	内容
	できない	縮小			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	追加	内容	
	できない	拡充			
	絞込み				
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	理由又は内容	
多少影響がある					
影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？		できる	理由又は内容	不妊治療者の把握は困難なため	
できない					
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	庁内事業	類似事業名	
	ない	庁外事業	類似事業との再編の可能性	ある	
				内容	
公平性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	内容		
	ない				
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	内容		
	ない				
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	現状で適正	内容	
	ない	検討が必要			
	受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						